

電気通信大学メガリスク型災害研究ステーション・ 岩手大学地域防災研究センター共催 シンポジウム 「岩手県における復旧・復興の取り組み」

日時 : 2014年6月11日 (水) 13:00~17:00
場所 : 電気通信大学東地区総合棟306号室

13:00~13:10 開会挨拶

三橋 渉 (電気通信大学研究戦略担当理事)

13:10~13:20 趣旨説明

山本佳世子 (電気通信大学メガリスク型災害研究ステーション長)

13:20~14:20 「岩手三陸の復興とまちづくり」

南 正昭 (岩手大学地域防災研究センター長、工学部教授)

14:20~14:50 「いわて高等教育コンソーシアムの取り組み」

後藤尚人 (岩手大学人文社会科学部教授)

14:50~15:00 休憩

15:00~16:30 「東日本大震災における対応と教訓」

越野修三 (岩手大学地域防災研究センター教授)

16:30~16:50 総合討論

コメント: 梶 秀樹 (筑波大学名誉教授)

16:50~17:00 総括・閉会挨拶

水戸和幸 (電気通信大学大学院情報理工学研究科准教授)

お問い合わせ・申し込み先

電気通信大学 メガリスク型災害研究ステーション 山本佳世子
E-mail: k-yamamoto@is.uec.ac.jp



電気通信大学メガリスク型災害研究ステーション・
岩手大学地域防災研究センター共催
シンポジウム
「岩手県における復旧・復興の取り組み」

開催趣旨

2011年3月11日に東日本大震災が発災し、もう3年以上が経過しました。これまでのわが国の災害の経験から、発災後3年以降は徐々に災害に関する人々の意識が低くなりますが、被災地の人々にとっては苦悩が始まるとともに、様々な問題が新しく発生することが知られています。

そこで、電気通信大学・メガリスク型災害研究ステーション、岩手大学・地域防災研究センターとの共催シンポジウムを開催し、岩手県内で復興に取り組む岩手大学の関係者に、多様な活動の経験、研究をもとにご講演いただきます。さらに、本学の教員、学生だけではなく、関連学協会に広く周知し、学外からの参加者も含めて、災害研究の展望について議論を行います。

お問い合わせ・申し込み先

電気通信大学 メガリスク型災害研究ステーション 山本佳世子

E-mail: k-yamamoto@is.uec.ac.jp